



本校では、今年度も「外国語活動」を研究の柱におき、外国語活動を通してコミュニケーション力を高めていく取り組みを行っています。21年度からこの取り組みを県内にも公開しているところですが、本年度は集大成の年として、11月25日の発表会に向けてさらに充実した取り組みの様子を、この「わくわく（外国語活動便り）」で紹介していきます。

モライア先生から作ってもらった【5月のカレンダー】

高学年は、今年度から外国語活動が必修となりました。本校では1～4年生も昨年と同様にEタイムとして、20分間というショートの間ですが、外国語にふれあう時間を学年に応じて設けています。

今年度も、本校の外国語活動のALTはモライア先生です。毎週火曜日と木曜日に来校していただいています。子ども達はすっかり慣れて、廊下で会っても声をかけるほどになり、外国語活動の時間をとても楽しみにしています。

モライア先生は、時間をみつけて、アメリカの行事をカレンダーにして作っていただき、職員室横の廊下に掲示してもらっています。子どもたちは、毎月楽しみにして見えています。



Eタイムの様子を紹介します！

Eタイムは、主に3階の「イングリッシュルーム」で、木曜日に行っています。今日はEタイムの曜日でしたのでその様子を紹介します。6年生は、火曜日に外国語活動の時間があるので、その準備をかねてEタイムを活用していました。1年生にとっては初めてのEタイムでした。子どもたちは、目を丸くし、耳をすませながらモライア先生が話される英語をしっかりと聞いていました。始めはあいさつがありました。やや緊張していた子ども達も、お互いあいさつをして少し和んでから、じゃんけんゲームをしたり、絵本を読んでもらったりしました。終わった後は、「あー楽しかった、またね！」とモライア先生と握手もできていました。

